

二十五日、新嘗会にひなへのまつりの肆宴しえんにして詔みことにのり応こたふ  
る歌六首うた

四二七三番

天地あめつちと 相栄あひさかえむと 大宮おほみやを 仕つかへ奉まつれば 貴たふと  
く嬉うれしき

四二七四番

天あめにはも 五百いほつ網延つなはふ 万代よろづよに 国くに知らさむと  
五百いほつ網延つなはふ

四二七五番

天地あめつちと 久ひさしきまでに 万代よろづよに 仕つかへ奉まつらむ  
黒酒くろきしろき白酒しろきを